大阪保健医療大学

誰かの力になる喜びを。人間尊重の心を大切にするセラピストを育てます。

プロの理学療法士や作業療法士を養成するために、
1年次から**臨床実習**と**国家試験対策**がスタートするのは、大阪保健医療大学ならでは。
早い時期から臨床の現場を経験し、対象者さまとどのように接し、その人の力になっていくのかを、
見て知り、理解し、実感して一つひとつ実践していくことで、**人を尊重して支える心までも育みます。**
着実なステップと手厚いバックアップで、
あなたの理想とするセラピストを教員や職員たちと一緒にめざしましょう。

教員との信頼関係の強さが自慢

入学前

予習+復習で心がまえ

\OHSUならでは/ ステップアップ実習システム

臨床実習 Start!

[OHSUドリル]で高校までの学習内容を復習し、入学後の学びに対する不安を払拭。また、オンラインで提供するプレ授業[e-learning]を見て大学での学びをイメージできます。

\OHSUならでは/ 学びを定着させる!

1年次 セラピストになるための基礎づくり

医療の基礎を幅広く学ぶ

学びへの興味は「なぜ」が重要。なぜその知識が必要なのか。現場でどのように役立つのか。知識の詰め込みではなく、それらをきちんと理解しながら学んでいきます。

\OHSUならでは/
高校までの苦手を解消!
[リメディアル教育]
理系科目を履修していなくても大丈夫! 専門領域の学びに必要な高校までの基礎科目の補習を行います。(主に1年次)

国家試験の問題に慣れる

[1, 2年次]

\OHSUならでは/ 国家試験対策 Start!

1年次から授業内で国家試験対策をスタート。早い段階から少しずつ実際の問題に慣れ、学習方法を身につけます。

全学一斉試験

国家試験本番を想定した試験を毎年1回、3年次まで実施。知識の定着度および学習の到達度を測ります。

全学一斉試験

対象者さまの困りごとを知る [見学実習]

実際のセラピストの働きを「見」て「学」び、仕事のイメージをつかみます。対象者さまがどんなことに困っているのか、現場を知ることで学習へのモチベーションが高まります。

2年次 学んだことを実践して力をつける

現役セラピストによる実践的授業

多岐にわたる専門分野のプロたちが、最新のケアなど現場に即した授業を展開。学びをサポートするチューター制度もあり、理解できるまで丁寧に指導します。

人を支える使命を理解する

[1週間の実習]

対象者さまの障がい を検査・測定し、結果をもとに原因究明する一連の流れを、見て学びます。リハビリテーションの目的である「対 象者さまの生活や人生を良くする」ことや、セラピストとしての責任を実感します。

3年次 誰かの力になれることを実感!

国家試験模試に挑む

模試で現時点の実力と課題を定期的に把握。よく出題される分野から重点的に知識を固めていきます。

下級生との合同のグループ学習は、後輩に教えることで理解が深まる!

全学一斉試験

「誰かの力になる喜び」を実感

[3週間の実習]

学内実習や「臨学共同参画センター」で対象者さまへの対応に慣れてから、臨床実習に挑戦。職員の方の指導のもと、障がいに対する評価からリハビリテーションのプログラム立案まで行います。実際に対象者さまと関わることで、「誰かの力になる喜び」をはじめて実感します。

4年次 ラストスパート! セラピストとして社会へ

幅広い進路が選択できる

【おもなサポート内容】
- 就職活動準備セミナー
- 就職希望施設の見学
- 個別相談
- 履歴書添削
- 面接練習
- マナー研修
- 就職説明会 など

OHSUの成長力を証明!

就職率

理学療法学専攻	作業療法学専攻
100%	100%

就職者／就職希望者

[主な就職先]
理学療法学専攻　茨木医誠会病院／摂津医誠会病院／野崎徳洲会病院／兵庫県立丹波医療センター／東近江総合医療センターほか
作業療法学専攻　愛仁会リハビリテーション病院／大阪府済生会吹田病院／関西リハビリテーション病院／国立病院機構 近畿中央呼吸器センター／市立敦賀病院ほか

(2020年3月31日現在)

理学療法学専攻	作業療法学専攻
求人件数 734件 ｜ 求人者数 3,034名	求人件数 728件 ｜ 求人者数 2,829名
学生1名に対し約49名の求人数 (求人者数÷卒業者数)	学生1名に対し約94名の求人数 (求人者数÷卒業者数)

(2020年3月31日現在)

医療・福祉関連はもちろん、リハビリテーションのエキスパートを必要とするさまざまな業界から求人多数!

連携した支援体制で合格へ!

それぞれの学生の特性や進度を教職員間で共有し、一人ひとりのラストスパートを徹底的にサポートします。

学生 ― 学習支援塾の指導者(卒業生)／国家試験対策担当教員／チューター教員／各専攻・ゼミ担当教員

人間尊重の心を大切にするセラピストに

[長期の実習]

自分で立案したプログラムで対象者さまのリハビリテーションを進め、経過の再評価まで一人で行います。責任感が高まり、セラピストとして働く自分の姿がより明確になります。

クォーター制による授業とフォローの繰り返し

【1, 2, 3年次】[クォーター制度／継続フォロー制度]

3カ月(クォーター)ごとに実施する科目試験の結果をもとに、学習相談を行います。
苦手ポイントを見つけ出して復習することを短期間で繰り返し、知識と技術を定着させます。

現役セラピストである卒業生による個別指導

【全学年】[学習支援塾]

セラピストとして働く卒業生が、基礎から専門的な分野まで、家庭教師のように個別でしっかり教えます。
学生に近い存在だからこそ、わからないことや悩みにも親身に応えてくれます。

\OHSUならでは/ PICK UP!

障がい者スポーツやボランティア
障がい者の方々が楽しめるサッカーイベントの開催や、車いすバスケットボールのボランティアなどを実施。実際の経験からしか得られない多くのことを学ぼう!

国際リハビリテーション
学生自身による企画の実施や現地の人々との交流を通して、海外の福祉の現場を体験。セラピストとしての視野を広げて自信につなげよう!

私のやる気を先生たちが全力で支えてくれました!

先輩に聞く

セラピストへの成長ステップ

理学療法士
田原 侑佳 さん
(理学療法学専攻 2020年3月卒業)

入学前
不安な理系科目は入学前教育で勉強!
高校時代は文系で、物理の授業を受けていませんでしたが、入学前教育で0から基礎を固めることができました。

1年次
リメディアル教育で苦手な物理もクリア
入学後も物理のリメディアル教育を受けました。どの先生も授業前後の質問にも答えてくださるので、科目試験も無事クリア!

勉強方法 が身についたのはチューター 支援のおかげ
ノートのまとめ 方や難しい専門用語についての理 解度の確認など、早い段階から私に合わせたアドバイスをいただけた ので、より効果的な学び方が身につきました。

先生たちがいつも気にかけてくれます!

2年次
ボランティアで実感したコミュニケーションの重要性
障がい者スポーツのサポートを体験。一人ひとりに合わせた関わり方の必要性を学び、現在も仕事で対象者さまと接するときに意識しています。

3年次
教科書通りでない難しさも教員とともに乗り越える
実習中に受けた先生の指導のおかげで、症状の原因を幅広く考えられるように。教科書通りにはいかない実際の理学療法士の仕事に対して、理解が深まり責任を強く感じました。

4年生
手厚い指導や支援のおかげで国家試験合格へ
先生たちには、授業外の時間もわかるまで教えていただきました。実習先が遠方だった時には、気にかけて連絡をいただいたこともあります。親身な支えが本当に心強かったです。

大阪保健医療大学だからこそ4年間がんばれました!